

令和6年度施策評価シート（評価対象年度 令和5年度）

●基本情報

施策名	【14】防災施設の整備充実	評価番号	1-5-14
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり	
	基本施策	【5】防災対策の充実	
担当課（係）	防災危機管理課（防災係）	福祉課（社会福祉係）	
担当課（係）	防災危機管理課（消防交通係）		

●施策の方向 ～PLAN～

施策の方向	○災害の種類に応じた指定避難所及び指定緊急避難場所の整備を推進します。
-------	-------------------------------------

●令和5年度主な取組 ～DO①～

主な取組	①指定緊急避難場所の拡充					
取組内容	<p>災害発生時に、情報伝達手段を確保するため、避難所として利用頻度の高い公共施設である文化センター、保健福祉センター、生涯学習センター、災害対策の拠点となる役場庁舎にWi-Fi（公衆無線LAN）の維持管理を行った。</p> <p>耐震性貯水槽緊急遮断弁の適切な維持管理のため、保守点検の実施。</p> <p>災害時の民間福祉避難所開設について協議を行った。また、民間福祉避難所を利用する要配慮者の情報について共有した。</p>					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	防災施設費	改善	4		
	2	民間福祉避難所	現状維持	5		
	3			6		
主な取組	②防災設備の整備・充実					
取組内容	<p>被災者生活再建支援システムの維持管理を行った。</p> <p>県主催によるシステム担当者説明会及び実地研修へ参加し、システム使用の理解を深めスキルアップに努めた。</p>					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	防災施設費	改善	4		
	2			5		
	3			6		
主な取組	③消防水利の整備拡充					
取組内容	計画どおり、1基の設置を行った。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	消防水利の整備拡充	改善	4		
	2			5		
	3			6		

●事業費 ～DO②～

主な歳出の節		令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）
支出	10 需用費	956,163 円	812,832 円	2,356,151 円
	11 役務費	581,408 円	581,542 円	563,202 円
	12 委託料	円	520,300 円	円
	14 工事請負費	円	円	412500 円
	17 備品購入費	1,276,000 円	円	1474888 円
	18 負担金、補助及び交付金	2,729,589 円	1,974,276 円	2,088,630 円
	事業費 計	5,543,160 円	3,888,950 円	6,895,371 円
主な歳入の科目		令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）
財源	国支出金	1,485,000 円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	4,058,160 円	3,888,950 円	6,895,371 円
事業費 計	5,543,160 円	3,888,950 円	6,895,371 円	

●評価 ～CHECK～

進捗状況	○ 順調	現状分析	被災者生活支援システムの導入により、災害時のり災証明や各種被災者支援が一元管理できるようになったが、システムが複雑化しており、効率よく稼働させるための人員が不足している状況である。 民間福祉避難所に関する協定を締結した町内5箇所の社会福祉施設と課題等について検討するなど連携を強化し、今後災害が発生した際に迅速な避難場開設が行えるよう取り組んでいる。また、民間福祉避難所の利用者（対象者）について情報の共有も行った。
	● 概ね順調		
	○ やや遅れている		
	○ 遅れている		

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	被災者生活支援システムの運用には、県へシステムをより簡単に操作できるよう要望していくことや各課担当の理解とスキルアップが必要となってくると考える。 町の高齢化が進み、介護の必要な避難支援者は、今後増えていくことが確実であることから、民間福祉避難所との連携を密にし、災害発生時には迅速かつ安全に避難できる体制づくりに引き続き努める。
--------	--